

1 基本の生活習慣

- ① 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)あけます。
 - ② 会話をする時は、可能な限り**真正面を避けます**。また、**大声を出さない**ようにします。
 - ③ 学校(校舎内)では原則としてマスクを着用します。(ただし、熱中症には十分注意します。)
 - ④ マスク、**清潔なハンカチとティッシュ**、**マスクを入れる清潔なビニールや布を必ず持たせてください**。
 - ⑤ 必要な換気をしつつ、エアコンの冷気が逃げない教室環境づくりをします。
 - ・**二酸化炭素濃度の基準を満たすために**、教室の窓・扉の開放率を、教室の全窓・扉面積の**10%より高く設定し**、かつ空気が換気されるように解放します。
 - ・**十分な換気で、マイクロ飛沫感染**(この感染症で注目される感染経路で、細かい飛沫が、換気が悪い密室等において空気中を漂い、少し離れた距離や長い時間において感染が起こる。空気感染とは違う。)にも対応します。
- ※扇風機は、エアコンの冷気を循環させる目的で使用しています。
- ⑥ 教室を出入りする時や活動の前後など、決められたタイミングで手をアルコール消毒または手洗いをします。
 - ⑦ 新型コロナウイルスに感染した人、感染疑いのある人に対して差別的行為、発言をしないように指導します。
 - ⑧ **地域の感染レベル(どのレベルかは、市教委が判断)に応じて、対応を変えて活動します**。

2 基本的な感染症対策

(1) 感染源を絶つことを徹底します。

- ① 発熱等の風邪症状がある場合は、児童も教職員も自宅で休養します。
 - ※**地域の感染レベルが「2または3」の場合、同居者に発熱等の風邪症状がある場合も、登校することができません。御心配な場合、学校までご連絡ください**。
- ② 「健康チェックカード」を、教室に入る前に(児童玄関前)確認します。**玄関前で検温チェック**をします。**37.0℃以上の場合、保健室で再検と聞き取りを行います。必要に応じて、保護者に御連絡いたします。※地域の感染レベルが「2または3」の場合**
 - ※健康チェックカードを忘れた場合、教室に入ることができません。保護者に連絡が取れるまで、保健室で待機します。
 - 「**家族の健康状況**」の欄を確認いたします。健康チェックカードを忘れないでください。
- ③ 登校時に発熱等の風邪症状が見られた場合は、症状がなくなるまで自宅で休養するように指導します。必要に応じ受診を勧めます。
- ④ 玄関前で「**アルコール消毒**」を徹底します。**※地域の感染レベルが「2または3」の場合**

(2) 感染経路を絶つことを徹底します。

新型コロナウイルス感染症は、一般的に飛沫感染、接触感染で感染すると考えられているため、次の3つを重視します。

- ① 手洗い・消毒を習慣づけます。
 - ・外から教室に入る時
 - ・咳やくしゃみ、鼻をかんだ時
 - ・給食の前後
 - ・掃除の後
 - ・トイレの後
 - ・**共有のものをさわった時**

※人は無意識で顔をさわるので、手指で目、鼻、口をできるだけさわらないように指導します。
- ② 咳エチケットを指導します。
 - ・マスク着用**(不織布をお勧めします)**
 - ・ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
 - ・袖で口・鼻を覆う
- ③ 清掃・消毒を毎日行います。
 - 一時的な消毒の効果を期待するよりも、**清掃で清潔な空間を保ち、健康的な生活により児童の免疫力を高め、手洗いを徹底します**。
 - ・床は、通常の清掃活動で対応します。
 - ・机・いすは、衛生環境を保つ観点から、給食時と下校後など消毒を継続します。
 - ・トイレ、手洗い場は、通常の清掃活動で対応します。
 - ・器具・用具・清掃道具など共用するものは、その都度消毒するのではなく、使用前後に手洗いをを行うように指導します。
 - ・手洗い場の「水道ハンドル」を指で開閉できるタイプに変更し、手からの感染予防にしていきます。

(3) 抵抗力を高める指導をします。

- ① 十分な睡眠, 適度な運動, バランスのとれた食事を心がけるように指導します。

3 登校時

- ① 登下校時のマスク着用は, 登下校距離, 気候状況, 児童の体調に応じて, 御家庭で判断をお願いいたします。
マスクをして登校する場合も, **時々, 自分の判断で必要に応じてマスクをはずし**, 熱を逃がすように御指導をお願いします。
- ② 日傘を使用しての登下校も可能ですので, 御検討してください。

4 学習活動

(1) 教室での授業

- ① 近い距離で向かい合っただけの学習活動はなるべく行いませんが, **学習指導要領で求められている対話的な学習を行う時は, マスク着用はもちろん, できるだけ真正面での会話を避け, 1m以上離れて短時間で行います。**
- ② **意見交換が必要な学習活動により, 机の向きを変える場合も前後左右1m離れて座るように設定します。**
- ③ **分散(ぶんさん)授業, 分割(ぶんかつ)授業などを取り入れます。出来る限り, 教育活動を進めるにあたり, 「密」をさける授業スタイルをとります。 *分散授業=廊下側の壁を収納し, 広く空間を使用します。分割授業=学習室等を利用し, 学級を分けて授業します。**
※地域の感染レベルが「2または3」の場合

(2) 音楽の授業

- ① 歌唱・器楽指導
 - ・マスクを着用し, 十分な間隔をとりながら, 短時間で行います。
 - ・マスクを外した時に, 必要ないおしゃべりをしないように指導します。
- ② その他
 - ・接触, 密集を伴うリズム遊びはしません。
 - ・大明小ばやしは, 内容, 場面, 練習方法の工夫, 消毒等により十分気をつけて練習を継続します。

(3) 体育の授業

- ・基本的にマスクを着用します。暑い日や運動の質・量によっては, マスクをはずすこともあります。
 - ・マスクを外した際, 児童間及び教師との距離2mを確保します。また, 不必要な会話や発声をしないように指導します。
- ① 校庭での指導
 - ・授業の前後に必ず手洗い, 消毒をします。
 - ・教師の補助は, 安全上, 必要に応じて接触して行います。
 - ② 体育館での指導
 - ・換気して運動を行います。
 - ・**マット・とび箱運動は, 組み合わせたり接触したりする運動を除いて行います。**
 - ③ その他
 - ・次学年でも実施する内容は, 次学年に送る場合もあります。
 - ・運動会は, 3密回避のための方法や種目を検討して実施します。
 - ・運動会に向けての練習は, 必要最小限で行います。
 - ・プールについては, **市教委の指導のもと, 本年度は行いません。**

(4) 家庭科の授業

- ① **ミシンを使った学習は, 活動前後に手洗いまたは消毒を行った上で, 密接しないで行います。**
- ② **コロナウイルス感染症が収束するまで, 調理実習は行いません。ただし, 家庭で行うなど工夫して学習します。**

(5) 理科の授業

- ① **児童同士が近距離で活動する実験や観察は, 地域の感染レベルの状況に応じて実施します。**

5 休み時間

- ① **暑さ指数(WBGT)が31℃以上の時は, 外で遊ぶことができません。**
- ② 外で遊ぶ時は, 熱中症にならないために, マスクをはずすことも意識するように指導します。
 - ・友達とじゅうぶん離れて(2mがめやす)遊ぶ時は, マスクを外して遊びます。
 - ・外で遊ぶ時は, 必ず帽子をかぶります。
 - ・日陰で休んだり, 水分補給をしたりしながら遊びます。
 - ・密集・密接しやすいサッカーなどをする時は, マスクをつけたまま遊び続けず, 時々, 離れたところでマスクを外して休みます。
- ③ **中学生がグラウンドで授業をしていない時は, 中学校のグラウンドも使うことができます。中学校の校舎には近寄りません。**

6 給食時

- ① 給食時の確認を守って準備から片づけまでを行います。担任から児童に、事前に説明します。
 - ・前向きで食べます。
 - ・配膳, おかわり, 片付けの時には, 密集を避けます。
 - ・食べる時だけマスクを外し, 食べ終わったらマスクを着用します。
 - ・牛乳・デザート当番は, 配膳室の中には入らず, 配膳室入口で庁務員さんから受け取ります。
 - ・配膳室の密集を回避するため, 教員がワゴンを片付け, 食缶をコンテナへ返します。
- ② 給食前には, 自分の机をしっかりとアルコール消毒します。
- ③ 机を消毒するので, 当面ランチョンマットは使いません。
(ランチョンマットは繰り返し使用するため, 適切でない。)
- ④ 学年の配膳方法の中で, できるだけ密集場をなくし, おしゃべりしないで配膳します。
- ⑤ 歯みがきは当面しません(水道場での密集や歯ブラシでの飛沫を未然防止)。
- ⑥ マスクを外すときは, 会話は控えます。

7 清掃時

- ① 従来通り水拭き掃除を行います。
- ② 雑巾は水洗い後, 風通しの良いベランダなどに干します。
- ③ 鼻をかんだティッシュ, 不要になったマスク等は, すぐにビニール袋に入れて密閉して捨てます。
(1年生は, ふたつきのごみ箱に捨てます。)

8 図書館

- ① 本の利用
 - ・読む前と後に必ず手洗いをします。
 - ・読む時はマスクを着用します。
- ② 図書館の利用
 - ・図書の間は, 返却・貸出の後, 教室で読みます。
 - ・休み時間は, 返却・貸出の後, 教室で読みます。
 - ・調べ学習・総合の学習の時間は, 必要な資料を学級貸出し, 教室で資料を利用します。
 - ・フリータイム・昼休みの図書館室利用は, 学年ごとに割り振られた曜日に利用します。

9 下校後

- ① 児童下校後, 教職員全員でドアノブや手すり, 水道のハンドル等, 児童が触れやすい場所の消毒を行います。

10 その他

- ① ものの表面についてウイルスの生存期間は, 付着したものの種類によって異なりますが, 24時間~72時間くらいと言われています。
消毒できない箇所は, 生存期間を考慮して処置します。
- ② 保護者の方が授業参観などの学校行事に参加する場合, 検温や健康管理に気を付けていただき, 感染症の心配がある場合には, 来校を控えていただきます。
- ③ 連絡方法について,
市内各小中学校でも児童・生徒, 保護者の方の中で, 新型コロナウイルス感染症等の方が増えております。本校でも早めの対応・情報共有・感染拡大防止の観点から, 学校への連絡方法につきまして, 以下のようにしたいと思います。下記のQRコードをスマートフォン等のカメラ機能で読み取り, 御記入をお願いします。(カメラ機能等が使用できない場合には, 従来通り学校または緊急時の携帯に御連絡をお願いします。)



新型コロナウイルス関連シートQRコード

◇お問い合わせ先◇
教頭 横澤 敏英
☎ 055-282-3113
☎ 055-282-3128